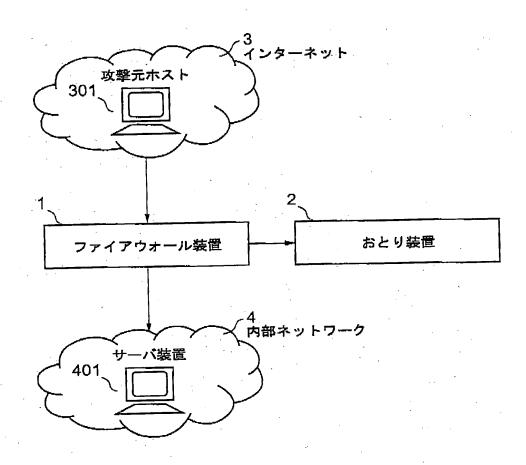
FQ5-613 0537

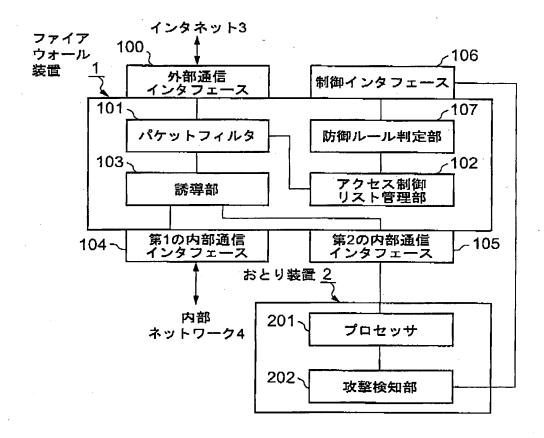
整理番号 0489

(1/31)

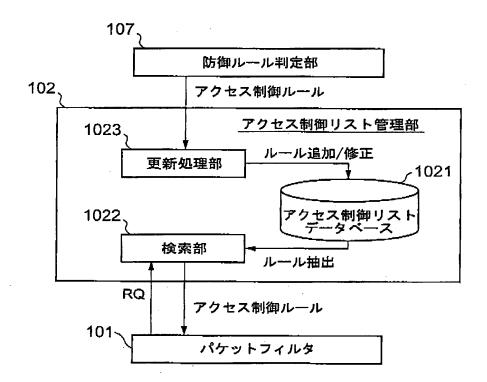
【書類名】 図面 【図 1】



【図 2】



[図 3]



[図 4]

1021,

ソースIPアドレス (SRC)	ディスティネーション IPアドレス(DST)	パケットフィルタ処理 (PROC)
. *	1.2.3.1	ACCEPT
. *	1.2.3.2	ACCEPT
12.34.1.1	*	ACCEPT
*	1.2.3.3	DROP
•	*	DENY

*…任意のアドレスにマッチ ACCEPT…パケットの受理 DENY…パケットの拒否(ICMPエラーを通知) DROP…パケットの廃棄(ICMPエラーを通知しない)

[図 5]

誘導リスト 1. 2. 3. 1 1. 2. 3. 2 1. 2. 3. 3 1. 2. 3. 5 1. 2. 3. 6

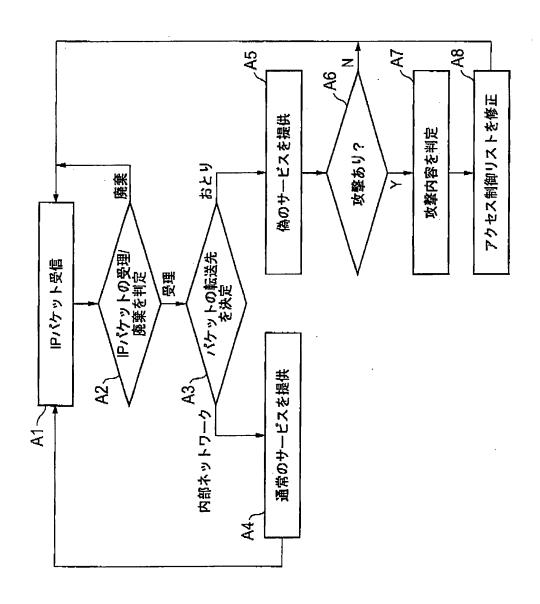
[図 6]

----・無指定(何もしない) \${}…置換用変数

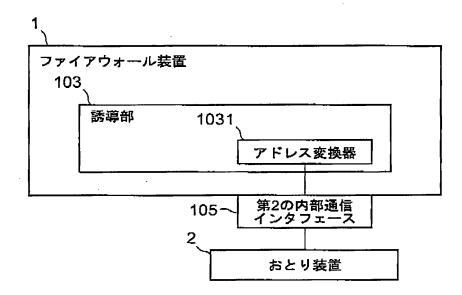
パケットフィルタ処理 (PROC) DROP DROP ſ ディスティネーション IPアドレス(DST) \${SRC_IP_ADDRESS} \${SRC_IP_ADDRESS} ソースIPアドレス (SRC) 1 防御ルール判定部 DESTRUCTION INTRUSION RECON 攻撃種別

107

【図 7】

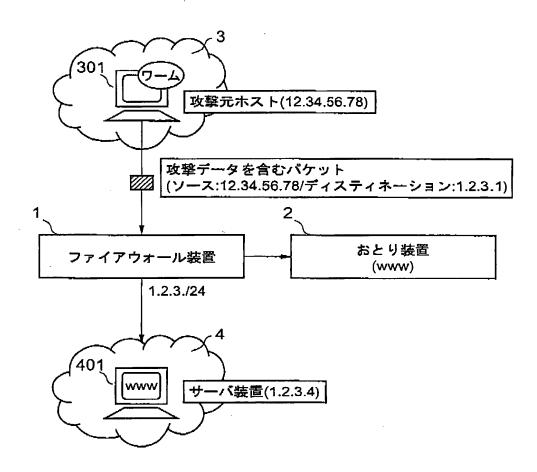


[図 8]

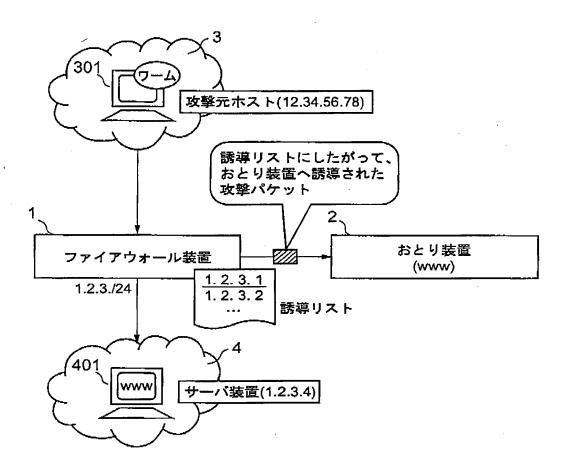


/

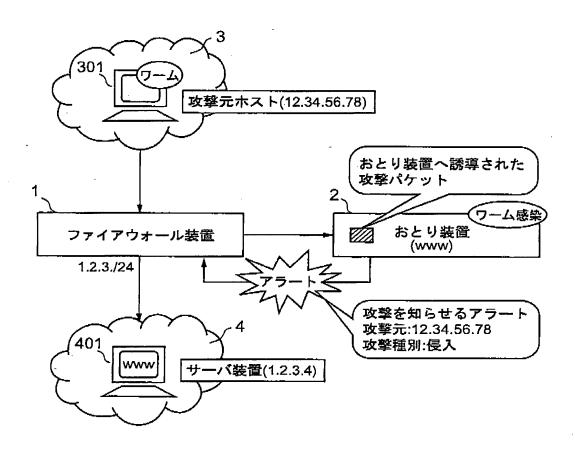
[図 9]



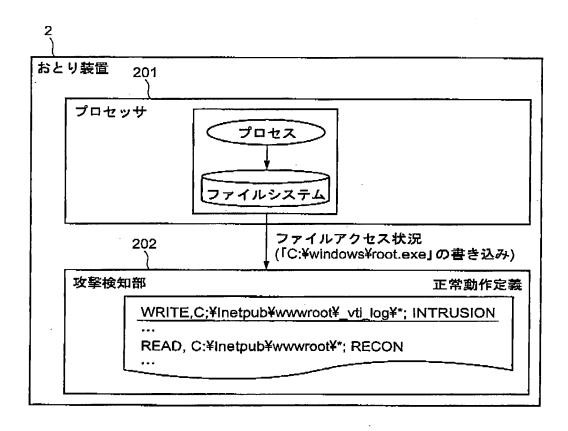
【図10】



【図11】



【図12】

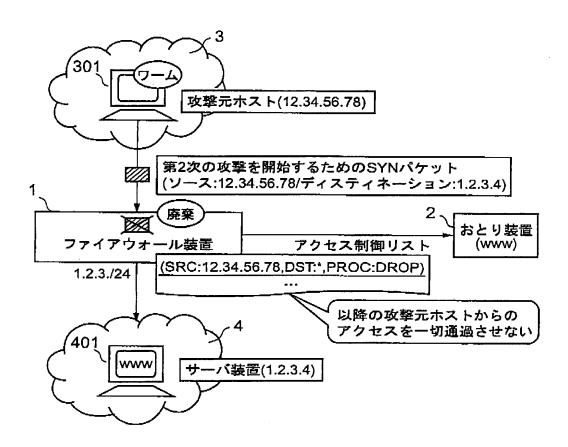


【図13】

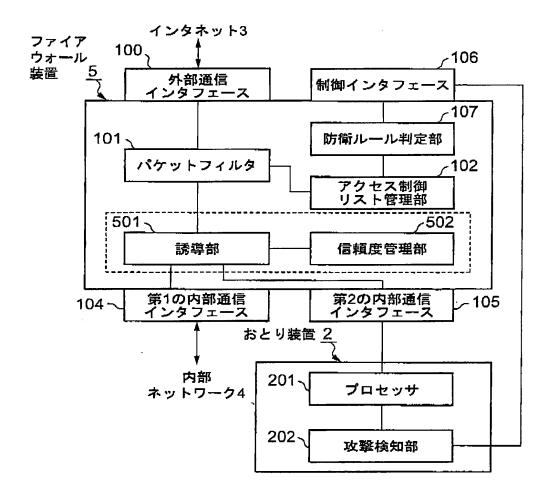
アクセス制御リストの更新 ソースIPアドレス (SRC) ディスティネーション (12.34.56.78 * 1.2.3.1 * 1.2.3.2 * 1.2.3.2 * 1.2.3.3 * 1.2.3.3	リストの更新	ディスティネーション パケットフィルタ処理 IPアドレス(DST) (PROC)	DROP	3.1 ACCEPT	3.2 ACCEPT	ACCEPT	3.3 DROP	DENY
Pアドレス * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	アクセス制御	ディスティ: IPアドレス(*	1.2.3.1	1.2.3.2	+	1.2.3.3	*
<u> </u>	1 7	ソースIPアドレス (SRC)	12.34.56.78	*	*	12.34.1.1	*	*

ij

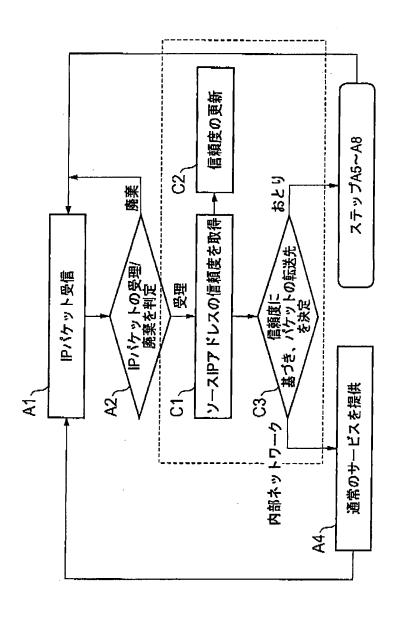
【図14】



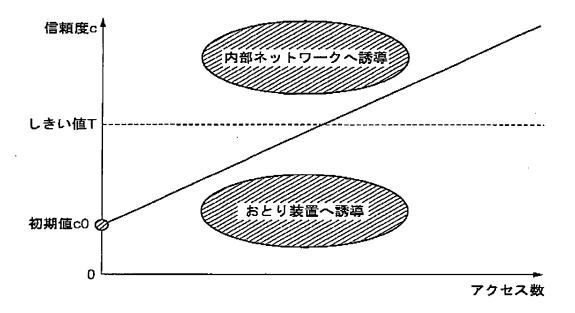
【図15】



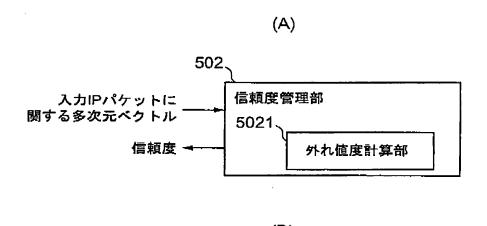
【図16】

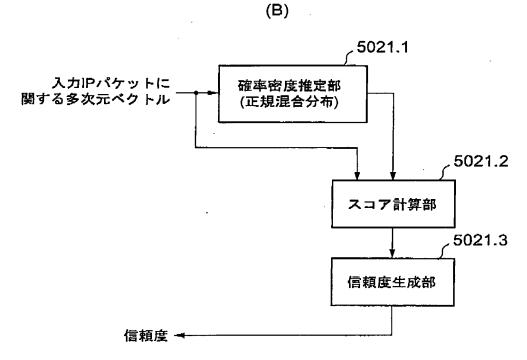


【図17】

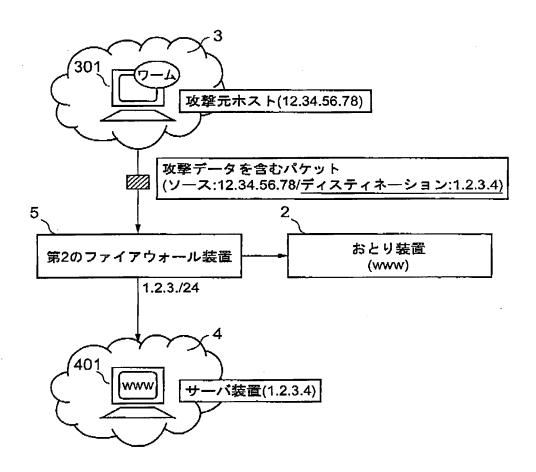


【図18】

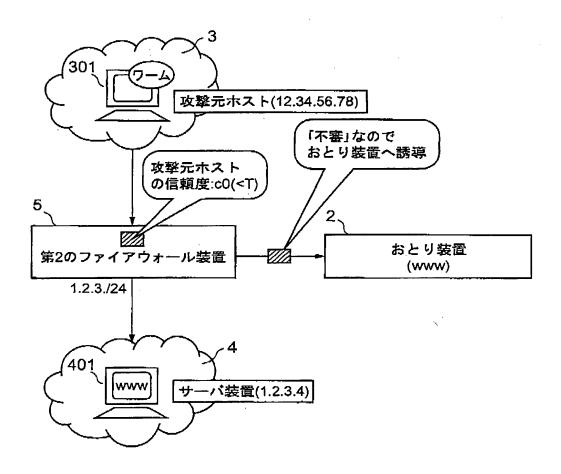




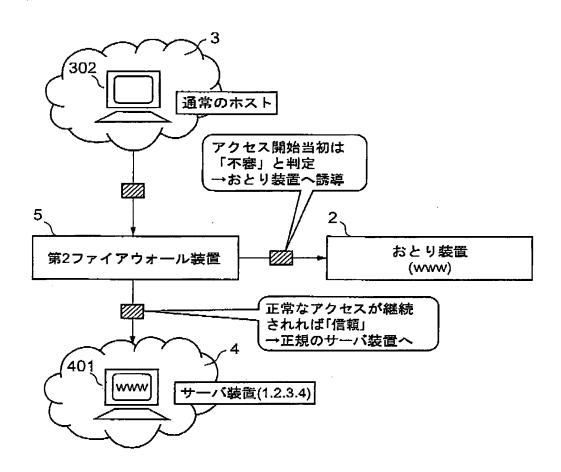
【図19】



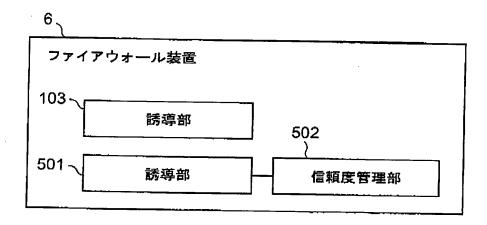
【図20】



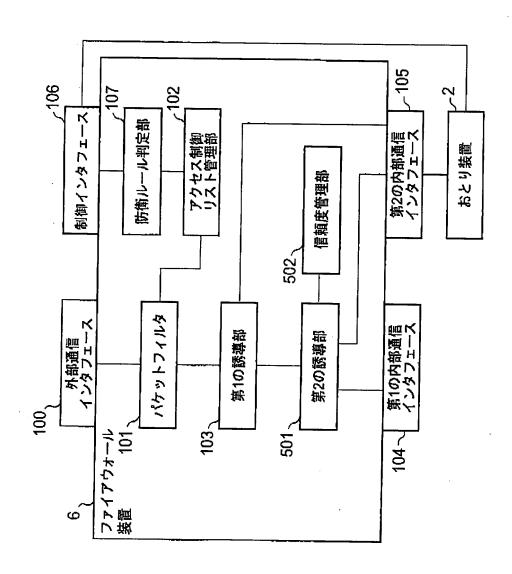
【図21】



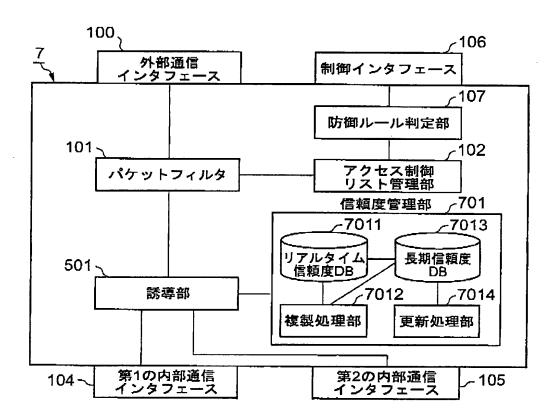
【図22】



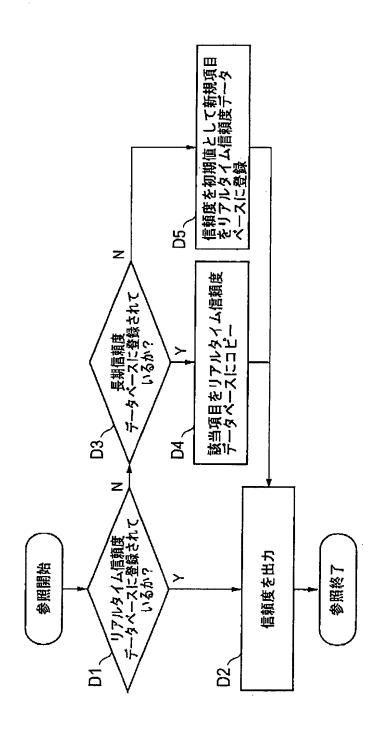
【図23】



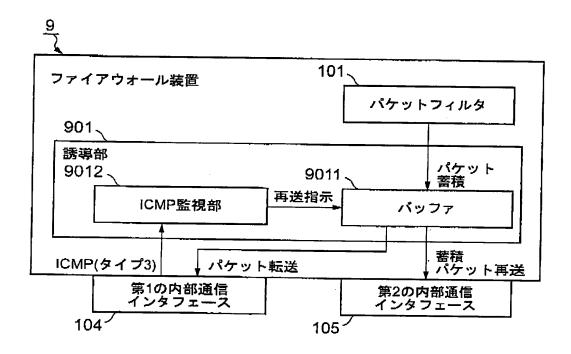
【図24】



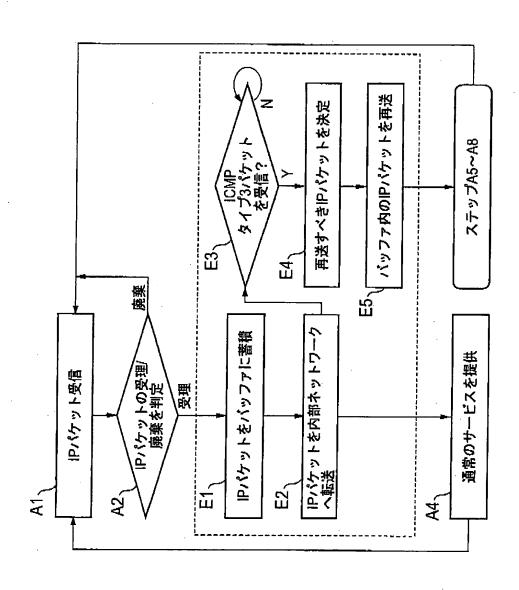
【図25】



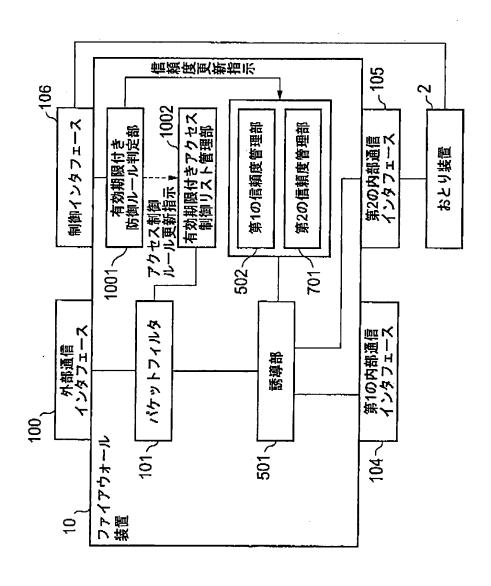
【図26】



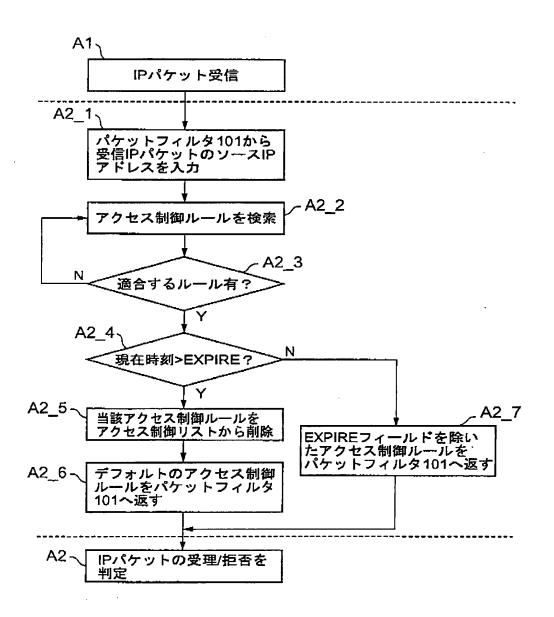
【図27】



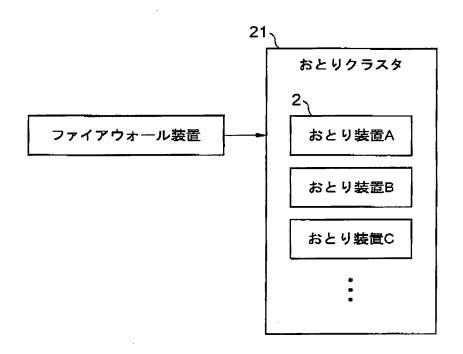
【図28】



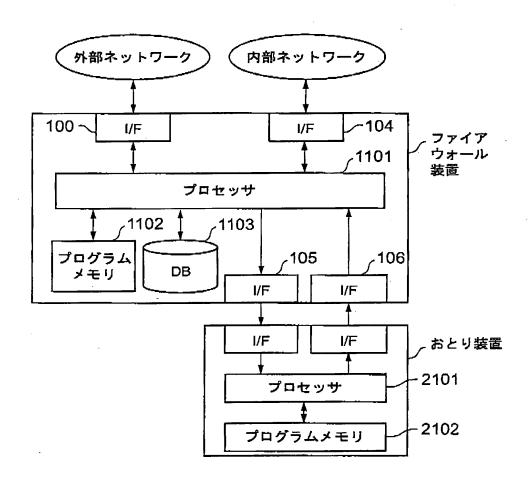
【図29】



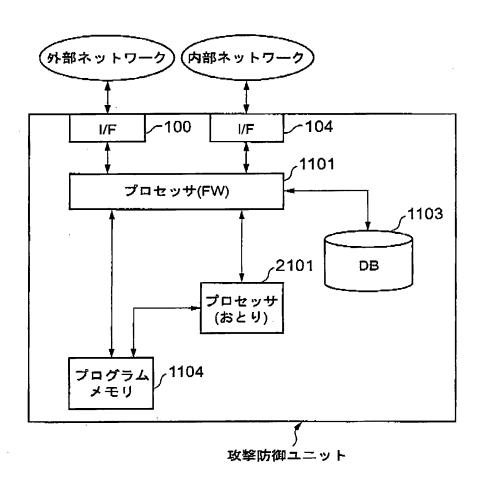
【図30】

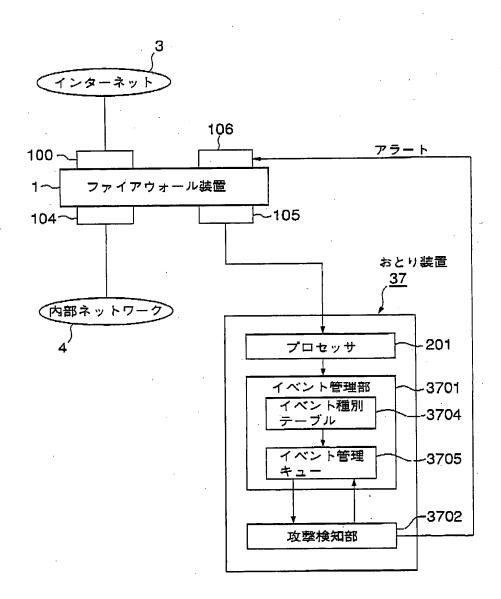


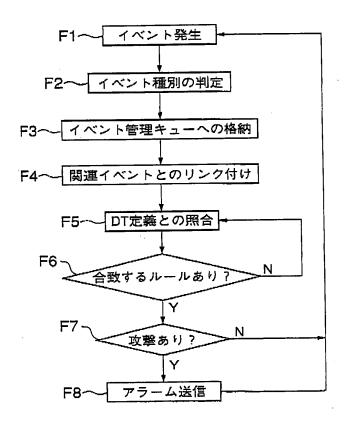
【図31】



【図32】







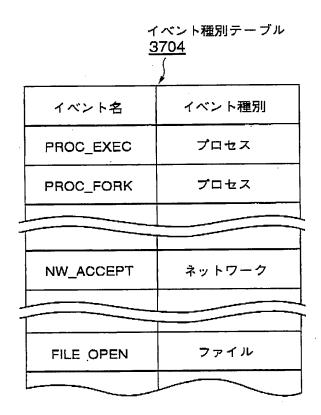


図36	イベント管理部 3701 〈
	「ネットワーク」イベント管理キュー
	「プロセス」イベント管理キュー
	「ファイル」イベント管理キュー
	l .

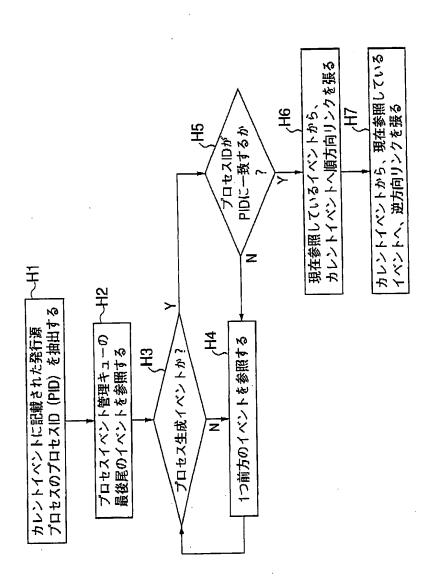


図38

イベントーコンテキスト対= (E,BUF)

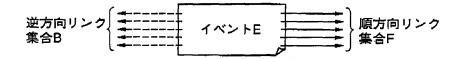
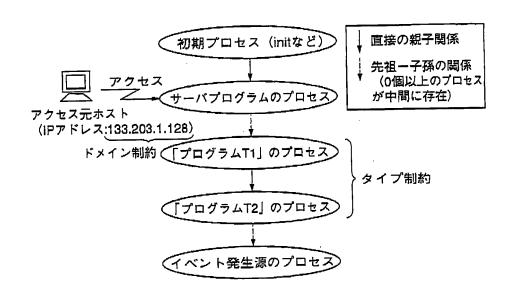


図39

4101 DT定義ファイル

- # (ルール1) WWWサーバによるログの書き出しを許可する
 0.0.0.0/0,<inetinfo.exe>,FILE_WRITE,C:\(\frac{2}{2}\) winnt\(\frac{2}{2}\) system32\(\frac{2}{2}\) LogFiles\(\frac{2}{2}\).*;ALLOW
 # (ルール2) WWWサーバによるコンテンツ領域の読込みを許可する。
 0.0.0.0/0,<inetinfo.exe>,FILE READ,C:\(\frac{2}{2}\) Inetpub\(\frac{2}{2}\) www.root\(\frac{2}{2}\).**ALLOW
- #(ルール3)WWWサーバのサブシステムである登録CGIはデータベースを更新してよい。 0.0.0.0/0,<Inetinfo.exe><regist.exe> \$,FILE_WRITE,C:\(\frac{1}{2}\) Y は (ルール4)WWWサーバのサブシステムである出力CGIによるデータベース読込みを許可。 0.0.0.0/0,<Inetinfo.exe><view.exe> \$,FILE_READ,C:\(\frac{1}{2}\) Y data\(\frac{1}{2}\) Client.db;ALLOW
- #(ルール5)FTPサーバはコンテンツ領域に書き出し可能 #ただし、管理者ドメイン10.56.192.0/24からのアクセスに限る 10.56.192.0/24.^<ftpd.exe>+ \$,FILE_WRITE,C:*inetpub**wwwroot*.*;ALLOW
- #(ルール6)WWWサーバは、特に許可されていない限り、ファイル書き出しを行わない。0.0.0.0/0,<inetinfo.exe>.FILE_WRITE,.*;DENY
- #(ルール7)許可されたプログラム以外によるデータベース領域のアクセスを禁止する。 0.0.0.0/0,.*,.*,FILE READ;FILE WR!TE,C:¥date¥:*;DENY
- # (ルール8) 許可されたプログラム以外によるコンテンツ領域の審換えは攻撃である。 0.0.0.0.0/0,.*,.*,FILE WRITE,C:¥Inetpub¥wwwroot¥.*;DENY
- #(デフォルトルール) どのルールにもマッチしない場合は「許可」 DEFAULT;ALLOW



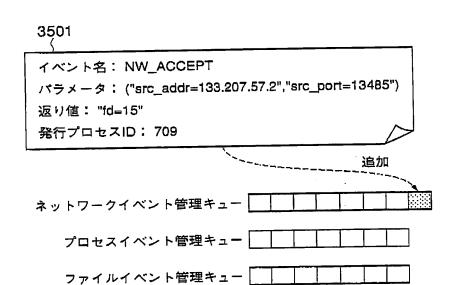
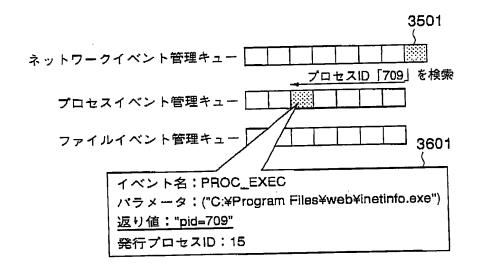


図42



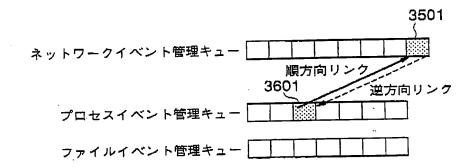
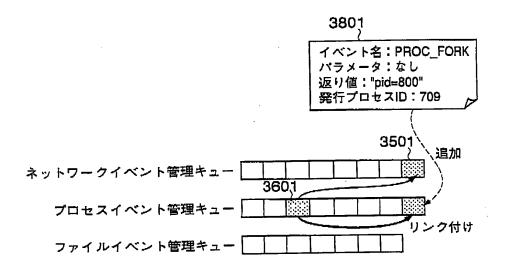
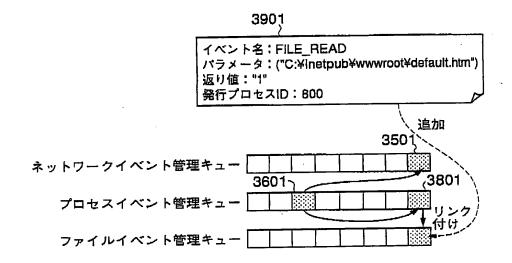


図44





4001

イベント名: PROC_EXEC

パラメータ: ("C:¥Inetpub¥scripts¥regist.exe")
返り値: "pid=801"
発行プロセスID: 800

追加
3501

ネットワークイベント管理キュー

ファイルイベント管理キュー

ファイルイベント管理キュー

ファイルイベント管理キュー

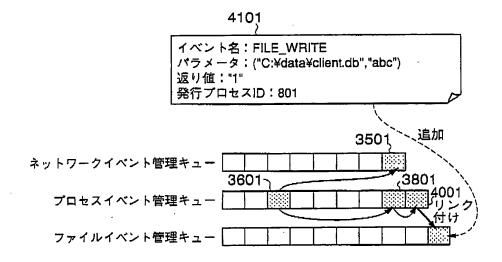


図48

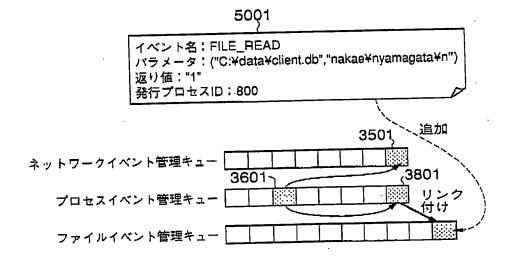
4901 イベント名: FILE_WRITE パラメータ: ("C:¥Inetpub¥wwwroot¥default.htm", "abc") 返り値: "1" 発行プロセスID: 801

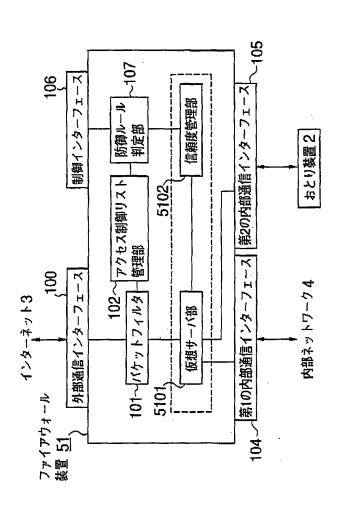
3501

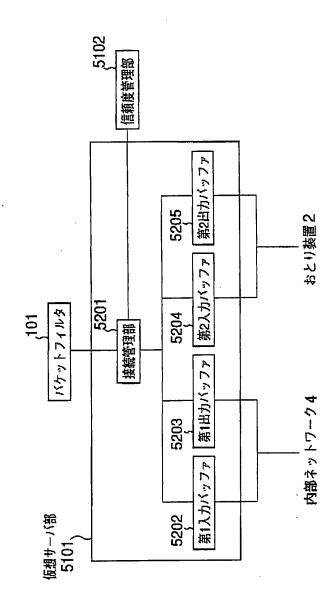
ネットワークイベント管理キュー

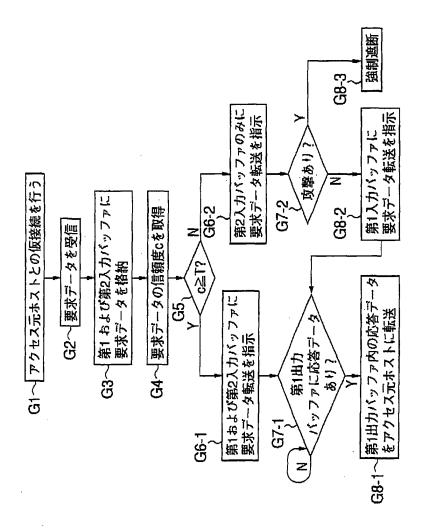
プロセスイベント管理キュー

ファイルイベント管理キュー

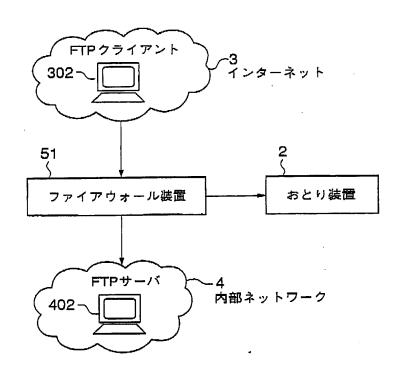




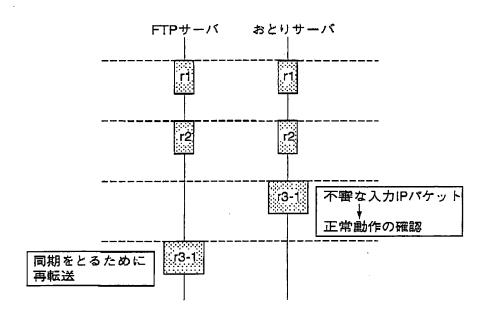


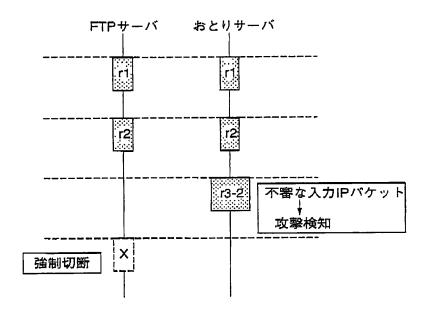


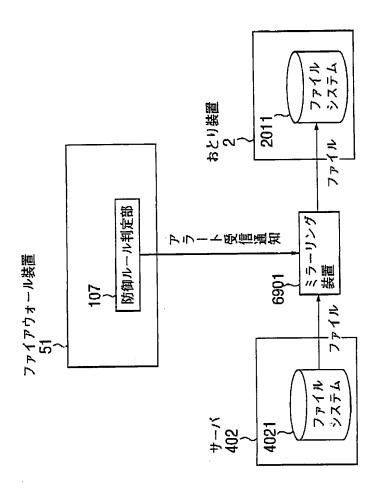
要求データ	信頼度
D0	1
D1	0
,	
Dn	1

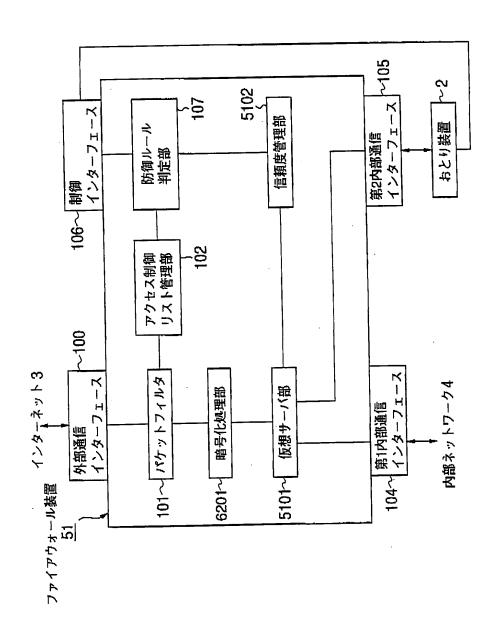


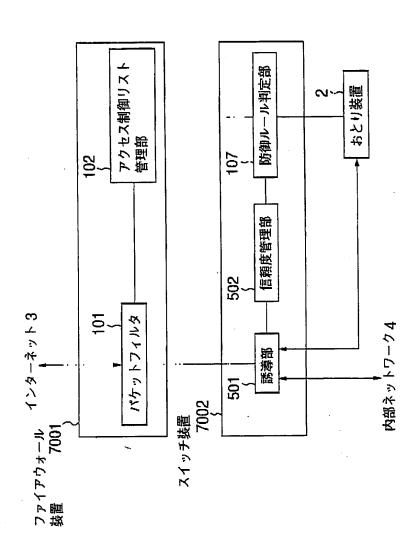
要求データ	信賴度
D0	1
D1	0
	0

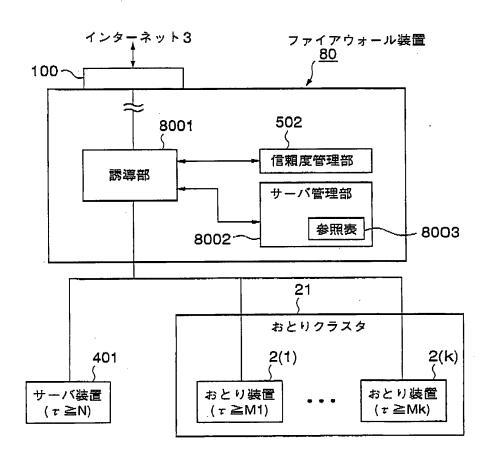




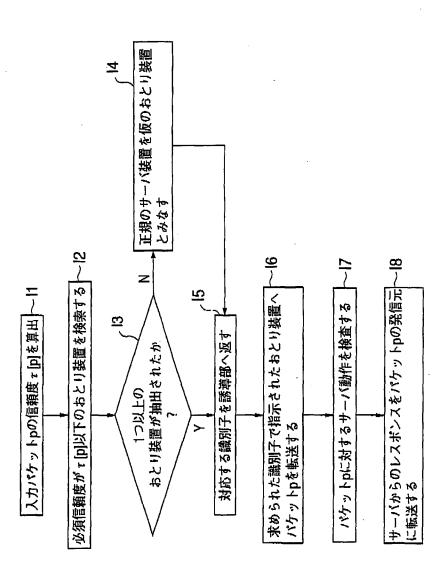








8003 参照表	
サーバ識別子	必須信賴度
D1	M1
D2	M2
Dk	Mk



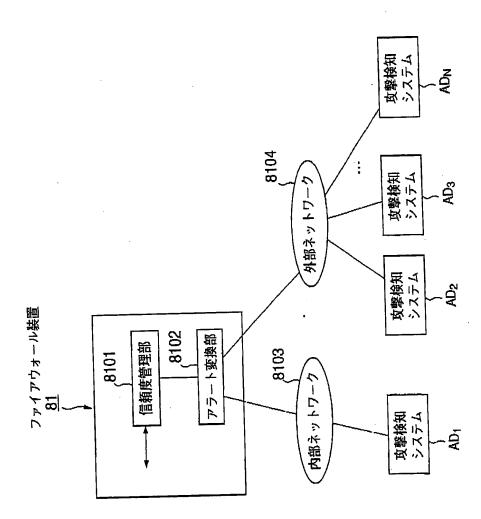


図65

